

令和2年 黒部市教育委員会6月定例会 議事録

日時 会場	令和2年6月25日(木) 午後1時30分～3時7分 黒部市役所201会議室
出席者	教育長 中 義文 教育委員 加藤 昌弘(教育長職務代理者) 教育委員 雪山 俊隆 教育委員 泉 博美 教育委員 紙谷 真紀 教育部長 鍋谷 悟 学校教育課長・学校給食センター所長 高野 晋 生涯学習文化課長・ジオパーク推進班長 林 茂行 スポーツ課長・フルマラソン推進班長 橋本 正則 図書館長・新図書館運営企画班長 能登 昌幸 学校教育班長 齊藤 誠 こども支援課長 島田 恭宏 交流センター整備班長 中湊 栄治 学校教育課主幹 館野 敬子 生涯学習文化課主幹 幸林 理恵 学校給食センター主幹 松平真由美 学校教育課長補佐 前林 丈雄
傍聴人	なし (会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	只今から、黒部市教育委員会6月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「5月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。
事務局	(前回の会議での質問等に関し、必要に応じ追加説明等を実施・概要は以下のとおり) ・6月1日からの学校通常登校の様子や教育委員会所管施設等の視察(6月23日・24日に実施) ・新型コロナウイルス感染症への対応についての記録の取りまとめ ・新型コロナウイルス感染症への対応についての学校間の情報共有 ・図書館における新型コロナウイルス感染症拡大防止策の周知 ・教育委員の健康診断受診
教育長	今の説明を含め、改めて訂正や質問事項があればお願いします。
委員	訂正や質問ということではないですが、先ほど説明のあった市の関連施設の視察に参加し、委員として一人ずつ感想を述べてもいいのですが、代表して言いますと、本当に一生懸命、感染防止ということに注意しながら運営しておられることに対し感心したと いいですか、引き続きよろしくお願ひしたいと思ひました。特に、市の施設でもしっかりと手の消毒や三密防止のための色々な取組をしており、安心して、今後も市民が色々な場所で活動できると思ひましたので、やや長期的な対応になるかと思ひますが、それぞれの場所で対応をよろしくお願ひできればと思ひます。時間を設けてもらったことを含め、ありがとうございました。

教育長

委員の皆様も本当にありがとうございました。
それでは、議事録については記載のとおりとします。
次に教育長報告をいたします。

- 1 所管事業の状況報告について（行事等）
 - (1) 6月23日(火) 新型コロナウイルス感染症対応状況等視察（教育委員会所管施設）
※24日(水)の2日に分けて実施
- 2 出席した会議等の概要報告について
 - (1) 6月5日(金) 黒部市奨学生審査委員会（市役所203）
 - (2) 6月9日(火) 令和2年度第1回黒部市教育振興協議会（市役所202・203）
- 3 所管事務に関する問題・情報等について（児童・生徒の安全・安心に関すること）
〔前回会議以降、今回会議までの間〕
 - (1) 児童・生徒の交通事故等
 - 交通事故（1件）
 - その他の事故等（1件）
 - (2) 不審者情報等（1件）
 - (3) 鳥獣出没情報（2件）
 - (4) いじめの認知件数及び指導の経過（5月報告分）
 - ①小学校（新規認知件数1、指導中1、見守り中7、解消1）
 - ②中学校（新規認知件数0、指導中0、見守り中2、解消0）
 - (5) 令和2年度在籍児童・生徒・園児数（6月1日現在）
 - ①小学校 児童数2,049人（前月比1人増）
 - ②中学校 生徒数1,040人（前月比同数）
 - ③幼稚園 園児数62人（前月比1人増）※こども園含む

教育長

以上、教育長報告としますが、質問がありましたらお願いします。

委員

個人情報取扱いについては十分気を付ける必要がありますが、今ほど説明のあった、その他の事故等について、少し確認したいことがあります。大体内容は分かりましたが、下校途中ということは学校管理下であるということです。これを頭に置いて考えてみると、転倒したとのことですが、どのような状況で転倒したのか、例えば石につまずいたのか、誰かに押されたのかといったこと、それから、担任と養護教諭が現場に赴いて市民病院に連れて行ったのでしょうか。市民病院に搬送とありますが、どのように連れて行ったのか、そして、診断結果が降りるまで市民病院に待機していたのかどうか、それから、近所の方から連絡があったとのことですが、親切な対応であるので、その後、管理職がお礼に伺ったのかどうか、それらのことについて説明があると私共としても理解が深まりありがたいので、補足説明をお願いします。

教育長

学校教育班長から説明をお願いします。

学校教育班長

小4男子児童が走って下校していて、自損として道路で転倒したものです。担任と養護教諭が現場に行き、車で市民病院に搬送しました。

委員

誰の車ですか。

学校教育班長

担任の車です。

委員

児童生徒を乗せてはいけないのではないのでしょうか。

学校教育班長 そのとおりです。そして、次の日も含めてですが、診断の間は担任と養護教諭が病院で付き添い、次の日に管理職が関係する方々に対し謝意を伝えています。説明は以上です。

委員 分かりました。

教育長 付け加えますと、今まで何回も指摘がありました。担任の車、私有車に乗せるということは、どんな理由があっても許容されるものではなく、何かあってからでは遅いので、これについては厳重に学校教育班長から校長に対し、校長会を待たずにしっかりと指導しました。今回の事案を振り返ると、担任と養護教諭の2人が行っているの、1人は子ども、保護者に対応しながらも、もう1人が学校と連絡を取って、学校からの指示を仰ぐこともできたのではないかと思います。ただ、いち早く病院へという思い、そしてまた保護者から病院に搬送してほしい、車に乗せて連れて行ってほしいと頼まれたということもあり、担任がそのまま乗せたという事例です。今後、この一つの事例を教訓として、各学校にしっかりと指導したいと思います。

委員 個人情報保護の観点から、資料の内容はこれでよいと思いますが、説明の際は詳しく、分かりやすくお願いできればと思います。

教育長 分かりました。そのほか、何か確認事項等がありますでしょうか。

委員 関連しているといえますか、少し気になったことがあります。現在は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に対応しながら、色々頭を悩ませている時だと思えますが、以前には、東日本大震災が発生した際などの津波や地震等の天災や、不審者への対応など、事件があったときには関係者は必ず確認をしますが、他にも多くの、今回の事案のような緊急の対応を要する場合に関して、やや少し甘さが出ているのではないかなと思われる感があります。新型コロナウイルス感染症という特別なものだけでなく、それ以外の対応についても、今学校が始まったばかりですので、再度確認をお願いできればという思いがあります。よろしくお願ひします。

教育長 分かりました。今ほどのご意見があったということについては、校長会等でしっかりと伝える必要があると思えますし、甘さという部分については、非常に厳しい言葉ですが、各学校は新型コロナウイルス感染症の予防の有無にかかわらず、継続してやらなければならないことがありますので、それはしっかりと実行していきたいと思えます。

ほかに何かありますでしょうか。(なし)

次に議案審議に移ります。本日の議案は1件です。「議案第21号 黒部市奨学資金規則の一部改正について」事務局より説明願ひます。

学校教育課長 それでは「議案第21号 黒部市奨学資金規則の一部改正について」ご説明します。黒部市奨学資金規則について、貸付する月額を、現行の40,000円から、月額20,000円、月額40,000円、月額60,000円のうち奨学生自らが選択する額に改めます。また、奨学資金の交付について、災害その他特別の事情があると市長が認める場合には、当該年度の奨学資金を一括して交付することができるよう改めます。今回の改正についてですが、本年4月から国による高等教育の就学支援制度の充実が図られました。これは、新型コロナウイルス感染症とは関係なく、4月から国立、私立大学を含めて非常に手厚い就学制度が国によって運営されています。それに伴い、本市の奨学資金制度についても、特に大学生等についての貸付については、今まで月額40,000円という一律としていた額を、20,000円、40,000円、60,000円のいずれかを選択することができるように改めるものです。奨学資金貸付金はいずれ返済していただく必要があります。無利子貸付ですが、その制度の中で、学生が必要としている額を選択するというものです。また、今回

の新型コロナウイルス感染症により、世帯収入、家計の急減、あるいはアルバイト収入の減少によって経済的な影響を受ける学生が想定されます。これに対して、奨学資金を今まで2回に分けて振り込んでいましたが、一括して交付することができるように改めたものです。なお、今回の改正については、本来6月5日に開催しました黒部市奨学生審査委員会の前に、本定例教育委員会において議案提出する必要がありましたが、これについては、運用等に当たっての基準検討に時間を要した部分があり、事後の改正案の提出となりました。この件については、深くお詫び申し上げたいと思います。今後、より迅速な事務対応を心掛けたいと思いますので、本当に申し訳ございませんでした。説明は以上です。

教育長

質問等があればお願いします。(なし)

今ほどの課長の説明にあったように、6月5日に既に奨学生審査委員会を開催しており、議案の提出は本日6月25日になっているわけですが、施行期日は公布の日から施行し、令和2年4月1日から適用するというようにしており、これにより日時のずれをカバーしています。今後、このようなことがないように注意したいと思います。

それでは、議案を採決します。議案第21号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員

(異議なし)

教育長

ご異議なしでありますので、議案第21号は、原案のとおり決しました。

次に報告事項に移ります。はじめに「報告第1号 令和3年度国・県に対する重要要望事項(教育委員会関係)について」報告願います。

教育部長

それでは「報告第1号 令和3年度国・県に対する重要要望事項(教育委員会関係)について」ご説明します。令和3年度国・県に対する重要要望事項といたしまして、教育委員会提出分は、4件を予定しています。全体として、市民生活部所管が1件、産業経済部所管が16件、都市建設部所管が16件の計37件です。県に対しては、6月29日に県庁に出向きまして要望する予定です。順次ご説明します。

NO. 1 (促進要望)

〔件名〕立山黒部地域のユネスコ世界ジオパークの認定と世界文化遺産登録について

〔要望先〕(県)総合政策局、教育委員会

〔内容〕日本ジオパークとして再認定を受けるため、本地域の資源を保護・保全し、地域振興や観光振興などへの活用に向けた活動に取り組んでおり、立山黒部の価値と魅力をさらに磨き上げ、世界に発信していくためのユネスコ世界ジオパークの認定に向け、県の支援を要望するものです。なお、世界ジオパークに認定されることは、日本が世界に誇る砂防事業を代表とする「立山・黒部」の世界文化遺産の登録に向けた大きな一歩になると考えています。

NO. 2 (継続要望)

〔件名〕小中学校における教員配置の充実について

〔要望先〕(県)教育委員会

〔内容〕現在不登校になっている児童生徒への学習支援や、登校への足がかりとなる別室登校といった教育機会の確保と充実を図ることは大変重要ですが、現状では、複数の教員が掛け持ちで関わりつつも、当該児童生徒の十分な学習に至っていません。これらを踏まえ、不登校対策専任教員の配置や複数学年で「少人数指導」・「少人数学級」が実施できる教員の配置を要望するものです。

NO. 3 (継続要望)

〔件名〕小中学校再編にかかる適切な人員配置について

〔要望先〕(県)教育委員会

〔内容〕学校再編は学習環境等の整備を図るものですが、児童生徒にとっては環境に大きな変化をもたらすため、統合校への適切な教職員配置の制度化を求めるものです。

NO. 4 (継続要望)

〔件名〕小中学校再編に伴う遠距離通学対策にかかる財政支援について

〔要望先〕(国)文部科学省 (県)教育委員会

〔内容〕学校再編によって通学距離が長くなる児童生徒の保護者などからは通学費の負担軽減をはじめ、通学環境の整備が強く求められましたが、国の遠距離通学対策にかかる財政支援だけでは十分でなく、学校再編にかかる通学関係経費への支援の拡充や恒常的な通学関係経費への支援制度の創設を要望するものです。

教育長

質問がありましたら、お願いします。

委員

小中学校における教員配置の充実について、内容はよく分かるのですが、最終的には35人以下学級を小学校1年生から6年生の全学年で実施できるとよいという話であると思います。そして、中学校でも同様に運用できればということで、せめて小学校3年生、4年生が、1年生、2年生と同じように35人以下学級になるよう配慮してほしいとのことですが、施設面で、学校施設によっては教室がないということもあると思います。そのため、この要望だけでいいのかどうか、教室に余裕がある学校は可能だと思いますが、こういった点についてはどうなのでしょう。その整合性というか、施設的に余裕がある場合には、少人数学級を行うということでしょうか。

教育部長

要望はするが、施設がないということでは困ります。そこで、以前に児童生徒数の推移について確認したことがあります。その際、たかせ小学校において教室が不足する可能性があることが分かり、教室を増設したということもありました。その後、現在は、施設面では大丈夫であると考えています。

委員

学校としては、やはり35人以下学級になればいいと思っていますが、そのように施設としての対応を、すぐに市教育委員会が行うことができるかどうかが重要だと思います。やむを得ない状況により、少人数指導に切り替えていく場合もあると思います。教員の増員は大事なことだと思いますが、施設面も関係しますので、この要望内容について質問した次第です。

教育長

私からもお答えします。施設面が先か、教員配置が先か、同時が一番よいのですが、なかなかすぐというわけにはいきません。教員が配置されるから、教室を2つ増やします、市内全体で8つ増設しますといったことができないということは事実です。従って、県内の教育長会議等の席上においても、人数は増やしてほしい、このことは継続して要望しようという共通認識を持っていますが、ただし、各市町村及び学校によっては、すぐに教員が配置されたからといって、学級数を増やすことができない場合もありますので、その際は、少人数学級ではなく少人数指導で対応するといった、その時その時での対応を行うこととしています。本市では、市議会3月定例会において、今後、黒部市独自の予算による教員の配置は行わないとの方向性について説明をしています。ただし、一方では、子どもにきめ細かな指導ができるよう、県には継続して要望したいということで、今回の要望を行っています。

委員

分かりました。それと、小中学校再編に関して、国や県は、市町村に対して少し冷たいといいますか、学校を統合して5年間は支援するが、それ以降は支援を打ち切り、市町村の自助努力で頑張らなさいというのは、市町村にとって厳しいものがあると思います。これは、しっかりと継続して要望する必要があると思います。5年間だけは面倒を見るから、その後は市町村だけで対応しなさいというのは、市町村にとって大変つらい

ことだと思しますので、この点についても強く要望してもらいたいと思います。黒部市の財政にも大きく影響してくると思います。よろしくをお願いします。

教育長

ほかに何かありますでしょうか。(なし)

次に「報告第2号 令和2年度一般会計6月補正予算(教育委員会関係)の概要について」報告願います。

教育部長

それでは「報告第2号 令和2年度一般会計6月補正予算(教育委員会関係)の概要について」ご説明します。以前に説明した5月補正では、増額補正と減額補正がありましたが、今回は全て増額補正です。教育委員会関係の内容について説明しますと、まず学校教育課所管になりますが、小中学校感染症対策事業の補正です。補正額は281,185千円です。GIGAスクール構想事業費として、市内全小中学生用のタブレット型パソコンや低所得世帯等に貸与する家庭用wifiルーターなどの購入費186,718千円と、学校給食費無償化補助金として、子育て世帯の経済的負担の軽減等のため、小中学生の給食費(7月～12月分)を無償化する事業で、金額は94,467千円です。次に、市出身学生等応援給付金事業の補正です。補正額は19,300千円です。これは市出身学生等応援給付金事業として、国が実施する学生支援緊急給付金の受給者に、市独自に上乘せして給付する事業です。次に、基金積立金の補正です。補正額は770千円です。これは、ふるさと黒部サポート寄附金としていただいた寄附金を教育文化振興基金に積み立てるものです。続いて、生涯学習文化課所管になりますが、市民交流センター整備事業の補正です。補正額は161,489千円です。市民交流センター整備事業として、旧黒部庁舎解体工事費等の市民交流センター整備に要する費用です。説明は以上です。

教育長

質問がありましたらお願いします。

委員

学校給食費無償化補助金ですが、無償化の対象となる期間は、7月から12月の期間だけでよろしいでしょうか。つまり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたため、家計を支援しようという配慮からで、今後継続されるということではないですね。

教育部長

7月から12月までの間となり、その後は継続されません。

委員

分かりました。

教育長

次に「報告第3号 黒部市議会6月定例会一般質問及び答弁要旨(教育委員会関係)」について報告願います。

教育部長

それでは「報告第3号 黒部市議会6月定例会一般質問及び答弁要旨(教育委員会関係)」についてご説明します。(説明途中に、場内換気のため一時中断・休憩)

[質問議員等]

代表質問 自民クラブ 伊東景治議員

[質問事項]

「ウィズコロナ」時代への取組みについて

[質問要旨]

スポーツ、音楽、演劇、伝統芸能などに携わる人達の活動への支援策の検討

[質問事項]

新型コロナウイルス感染症と学校教育について

[質問要旨]

臨時休校から通常登校までの対応に関する検証

コロナ休校の長期化による学習遅れの実態と今後の対応

こどもたちの経験、成長にとって重要な行事についての、市の考え

G I G Aスクール構想の事業前倒しによる、I C Tの学習活動活用への影響
デジタル化による学校と家庭での教育連携

[質問議員等]

代表質問 自民同志会 成川正幸議員

[質問事項]

未来につなげる地域づくりについて

[質問要旨]

公民館利用を断った事例と公民館運営に関する市の考え方

地区公民館のコミュニティセンターへの移行

シアター・オリムピックスを開催した意義と成果を今後どう繋いでいくか

立山黒部ジオパーク再認定審査スケジュールと市の支援

[質問議員等]

大辻菊美議員

[質問事項]

学校休校による生活様式の変化、対応について

[質問要旨]

マスク着用による熱中症予防

教職員スキルアップ研修

学校休校中での課題、発見について

[質問議員等]

柳田守議員

[質問事項]

市内小中学校再開後の現状及び今後の見通しについて

[質問要旨]

分散登校の具体的な内容とその効果等

通常登校後の学校生活の進捗状況、新入生についての問題の有無

部活動の現状及び対外試合等の今後の展開

スポーツ少年団における今後の大会等対外試合への参加についての考え方

年間の指導すべき授業時間数等に必要な時間数の確保と夏休みの短縮

9月入学についての市長の見解

[質問議員等]

橋本文一議員

[質問事項]

小中学校の今後の授業形態と教員の勤務について

[質問要旨]

授業等の遅れを取り戻す方策

教員の長時間労働解消

体育館、特別教室、ランチルームのエアコン整備

[質問議員等]

辻靖雄議員

[質問事項]

北陸新幹線(黒部宇奈月温泉駅)の駅周辺整備のさらなる充実を

[質問要旨]

地域観光ギャラリー内の「ジオラマ」展示

[質問議員等]

中野得雄議員

[質問事項]

新型コロナウイルス感染症対策による学校教育について伺う。

[質問要旨]

GIGAスクール構想事業の詳細

オンライン授業実施への対応

小中学校の通年行事の今後のスケジュール

受験生に対する対応、対策

スポーツ少年団・部活動に対する支援・対策

学校活動・生活に於いての「新しい生活様式」の内容

教育の遅れを取り戻す方策、大会が中止となった各スポーツについての対応

教育長

質問がありましたら、お願いします。

委員

地区公民館のコミュニティセンターへの移行について市長が答弁されていますが、新聞等にも大きく載っていましたが、教育長から補足の説明をお願いできますか。

教育長

分かりました。この後、別の機会にお話ししたいと思います。市の方針として市長が答弁されているということもありますので、ご理解をお願いします。

委員

よろしくお願いします。

教育長

ほかに何かありますでしょうか。(なし)

次に「報告第4号 課等の事業報告(経過・予定)について」報告願います。

学校教育課長

[経過事業]

- 6月 5日 黒部市奨学生審査委員会
- 6月 8日 小中学校長研修会
- 6月 8日 黒部市議会6月定例会(～23日)
- 6月 9日 令和2年度第1回黒部市教育振興協議会
- 6月11日 学校訪問：通常訪問研修 ※1学期中止
- 6月11日 寄贈に対する感謝状贈呈
- 6月23日 新型コロナウイルス感染症対応状況等視察
- 6月24日 新型コロナウイルス感染症対応状況等視察
- 6月25日 教育委員会6月定例会

[予定事業]

- 6月29日 令和3年度予算に対する国・県への重要要望活動
- 7月 1日 永年勤続教職員表彰伝達式(勤続20年・30年)
- 7月 8日 小中学校長研修会
- 7月14日 富山県市町村教育委員会連合会 理事会
- 7月14日 富山県市町村教育委員会連合会 定期総会・研修会(～16:00)
- 7月28日 教育委員会7月定例会

生涯学習文化課長

[経過事業]

- 6月 2日 ふるさと黒部 つむぐプロジェクト実行委員会(第1回)
- 6月24日 女性のための専門相談
- 6月24日 黒部市吉田科学館運営委員会
- 6月25日 黒部市吉田科学館評議委員会

[予定事業]

- 6月30日 文化財保護審議会
- 7月13日 令和2年度社会教育委員会
- 7月28日 黒部市美術館運営審議会

スポーツ課長

〔経過事業〕

○なし

〔予定事業〕

○なし

(報告事項)

①スポーツ少年団

5月31日～ 活動再開

6月1日～ 市内対外交流可

6月19日～ 県内対外交流可

未定 県外対外交流の可否

②NHK公開ラジオ体操

中止

③10月18日開催予定 市民体育大会大運動会(陸上競技)

7月中旬 各地区体育協会長の意見を聴取

7月下旬頃 実行委員会により開催の可否を決定

図書館長

〔経過事業〕

○6月2日 「新しい教科書」(～30日)

○6月2日 「縄文時代にドキドキ」(～7月31日)

○6月3日 「和を楽しむシリーズ 着物リメイク本」(～7月31日)

○6月4日 「宇奈月館ベストリーダー2019」展(～7月19日)

○6月4日 「黒部館ベストリーダー2019」展(～7月19日)

○6月22日 黒部市図書館協議会

○6月24日 「インドから本もらったよ！」(～7月19日)

〔予定事業〕

○7月1日 「図書館からお中元」(～31日) 等

○7月2日 えほんのよみきかせ会(中止になることあり)

(追加報告)

○7月7日 文部科学大臣賞受賞に伴う市長表敬訪問・受賞報告
(よみきかせボランティア団体等)

学校給食センター所長

〔予定事業〕

○6月26日 学校給食会総会

○7月22日 第1学期学校給食終了(幼稚園)

○7月30日 第1学期学校給食終了(小学校)

○7月31日 第1学期学校給食終了(中学校)

こども支援課長

〔経過事業〕

○6月19日 石田こども園引受法人保護者会役員説明会

〔予定事業〕

○なし

教育長	各課等の事業報告について質問があればお願いします。(なし) 次に「報告第5号 その他」についてですが、事務局から何かありますか。特にないようであれば、「連絡事項等」についてお願いします。
学校教育課長	(今後の日程について確認) ○教育委員会7月定例会 【日時】 7月28日(火) 午後3時00分 【会場】 市民交流サロン1 ○教育委員会8月定例会 【日時】 8月26日(水) 午後1時30分 【会場】 201 会議室
教育長	事務局から日程等について説明がありましたが、委員には日程調整をよろしくお願ひ します。 今までの中で何かありますでしょうか。(なし) それでは、本日予定しておりました協議事項等は終了しました。 以上で、本日の会議を終わります。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和2年7月28日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文